

洋野町 地域サポート制度

自治体情報

人 口 19,760 人

標準財政規模 6,219,335 千円

担当課 岩手県 洋野町 企画課

電話 0194-65-5912

ホームページ <http://www.town.hirono.iwate.jp/>

事業期間 平成 20 年度から

参考とした施策

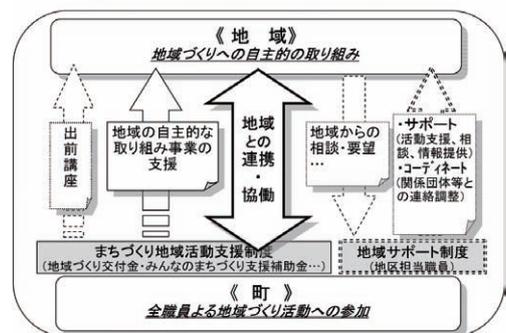
関係施策分類

施策の概要

1 取り組みに至る背景

洋野町は、平成 18 年 1 月 1 日に種市町と大野村の合併により誕生した。行財政運営の基本となる「洋野町総合計画（ひらのプラン）」において、基本目標の第 1 に「住民みんなで取り組む“地域協働のまちづくり”」を掲げ、行政主導のまちづくりから住民と行政が連携して取り組む地域協働・住民自治の地域づくりへの転換を図ることとしており、地域協働体制の確立が必要となっている。また、少子高齢化・人口減少・若者の都市部流出など、地域力の衰退も懸念されている状況下で、まちづくりの基本となる町内会や地区会などの「地域コミュニティ」の活性化が急務となっている。

町職員による「地域サポート制度」創設について



2 事業内容（目的・目標・方策）

「洋野町総合計画」に掲げる「住民みんなで取り組む“地域協働のまちづくり”」を実現する一施策として、住民と行政の協働による地域活動の活性化を図ることを目的に、特定職種職員を除く全職員（地区担当職員）を担当地区ごとに配置し、地域と行政のパイプ役となって地域づくりを支援するものである。担当する区域は、行政区を基本とした「小学校区単位」による区域であり、区域ごとにリーダー、サブリーダー、担当職員を配置する。主な業務内容は、地域からの相談や問合せを担当部署へ取り次ぐことや町からの広報誌や文書・連絡事項を配布・伝達する「行政区と行政の連絡調整」と「行政情報の提供」である。

また、段階的に、地域の課題解決への支援として、地域課題に対するアドバイス（各種支援事業の情報提供や補助申請などへの助言）や地域づくり活動に協力・支援したり、協働活動のサポートとして、地域でできる協働の取り組みを検討したりするとともに、事業調整や実践活動を支援するものである。

3 施策の開始前に想定した事業効果

町職員の地域づくりに対する意識啓発を促進するとともに、「地域協働のまちづくり」の推進・地域活動の活性化を図るため、町職員が地域活動に積極的に参加しながら、地域と行政のパイプ役となって情報提供や地域課題の解決に関するアドバイスを行うなど、地域住民及び町職員の両面で地域づくりを進め、地域活動の活性化を図るものである。

4 導入にあたり工夫・苦勞した点、課題、対処法など

地区担当職員の活動は、地区担当職員が町の職員であるとともに、地域の一住民でもあることから、自主的な地域活動の一環として取り組むもので、町内会等の事務局や会計などの庶務を担当したり、地区会長・行政推進員・民生委員等の職域に及んだりするものではないものである。また、町職員の活動の度合や活動段階への移行は、地域との合意のもとに行うものとしている。

5 現在の成果・実績、今後の展開など

町職員が地域活動へ参加することなどの意識付けが浸透してきており、自主的に清掃活動に参加したり、担当する地区内で独自に害虫駆除やゴミ拾いをしたりするなど、活動の展開がなされている。各種地域活動への参加により、各地域でも活動の活性化が図られている。今後、清掃・奉仕活動などに限らず、地域活動を支援する町などの各種支援制度事業の周知や活用・申請などにあたってのアドバイスを行う（サポート）とともに、職員が持つノウハウや行政関係者・各種団体等とのネットワークを地域に還元・活用する（コーディネート）など、地域住民と町職員とが共に知恵を出し合い、地域課題の解決や更なる地域活動の活性化を図ることが期待されている。

予算関連データ 洋野町

総額 ①～⑤の計		財源内訳(財源区分:①～⑤)				
		①国費	②県費	③起債	④その他	⑤一般財源
0千円		0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①～④の名称・所管等	名称					/
	所管					
	金額					
	補助率					